

監査報告書

平成 24 年 5 月 14 日

公益財団法人 ダイヤ高齢社会研究財団
理事長 富澤龍一殿

公益財団法人 ダイヤ高齢社会研究財団

監事 金子茂夫



監事 水野秀紀



私たちは、平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日までの平成 23 年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく表示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは寄付行為に違反する重大な事項はないと認める。